第６小委員会

美　　術

別紙様式２

報　告　書

令和６年７月 24 日

第 12 地区教科書採択教育委員会協議会長　福　地　　隆　様

第 12 地区教科書採択調査委員会第６小委員会委員長　坂 東　学

先に諮問のあった令和７年度から使用する中学校用教科用図書について、美術の教科書見本本の調査研究結果を次のとおり報告します。

記

１　調査研究の経過

第１回調査委員会（７月１日）

(1)　配付された三者の教科書について、調査研究の観点や手順を協議した。

(2)　各者の教科書を調査研究し、次回の選定委員会での検討資料とすることを確認した。

第２回調査委員会（７月 11 日）

(1)　調査研究の観点や手順に基づいて作成した調査研究資料について協議した。

(2)　報告書作成のための準備を行い、次回の調査委員会での協議内容を確認した。

第３回調査委員会（７月 19 日）

(1)　作成してきた報告書について、作成の趣旨に基づき協議した。

(2)　配付された三者の教科書について、報告書を作成した。

２　調査研究の方法

発行者から送付された教科書見本本について、以下の調査研究の観点に基づき、「教科書編修趣意書」及び北海道教育委員会が作成する「採択参考資料」を参考として行った。

ア　「取扱内容」について

・学習指導要領の総則及び各教科の目標、内容及び学年・分野・領域等の目標、内容等に基づいて、正確、適切に取り上げられているか。

イ　「内容の構成・排列・分量等」について

・内容の構成が、地域の実態や生徒の生活経験及び興味・関心などに配慮されているか。

・内容の排列が、学年の発達段階に応じて、体系的、発展的に組織されているか。

・内容の分量が、各分野や領域ごとに適切におさえられているか。

ウ　「使用上の配慮等」について

・生徒の学習意欲を高める工夫がなされているか。

・自ら課題解決に取り組み、主体的に学習に取り組めるよう工夫されているか。

・目次、索引、注、諸表など、使用上の便宜は配慮されているか。

３ 見本本の総合所見

(1)　開隆堂出版「美術１」「美術２・３」

○　絵画や彫刻については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。

・身近な題材をもとに、材料の形や色彩、質感などの特徴を生かして表現する活動を通して、豊かに発想し構想する能力や形や色彩などによる表現の技法を身に付け、意図に応じて創意工夫し、創造的に表現する活動

○　デザインや工芸については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。

・身のまわりにある形や色彩から模様を考え、世界観や魅力を伝えるためのイラストレーションのデザインを通して、豊かに発想し構想する能力や自分の表現方法を創意工夫し、創造的に表現する活動

○　鑑賞については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。

・日本の伝統作品について、自分で感じたことから作者の意図や自分なりの解釈について話し合う活動を通して、表現の工夫や美術作品についての基礎的な理解や見方を広げ、美術文化に対する関心を高め、よさや美しさなどを味わう活動

○　主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。

・「イメージを伝える形」の題材において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、親しみある作品の形や色彩について交流するなど、考えを広げる活動や深める活動

○　内容の構成・排列について、次のように工夫がなされている。

・「ずっと木といっしょに」の題材において、木目を生かして、握りやすいナイフを紹介し、家庭科と関連する写真等で示すなど、教科等横断的に学習することができるような工夫

・「文化を守り、育む」の題材において、捨てずに資源として再利用する南部裂織を紹介し、社会科との関連を写真等で示すなど、教科書横断的に学習することが、できるような工夫

(2)　光村図書　「美術１」「美術１資料」「美術２・３」

○　絵画や彫刻については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。

・身近な人のもつ雰囲気を、表情やしぐさから捉えて絵を描いたり、自然物の美しさなどを形や色彩、質感などから捉えたりする活動を通して、豊かに発想し構想する能力や形や色彩などによる表現の技法を身に付ける活動

・目の錯覚を利用して形や色彩のトリックを使った絵を描いたり、空想の世界の動物を立体に表したりする活動を通して、自分の表現方法を創意工夫し、表現する活動

○　デザインや工芸については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。

・地域の魅力を表すパッケージのデザインを考え、人々が利用しやすい公共施設のデザインを工夫する活動を通して、独創的・総合的な見方や考え方を培う活動

○　鑑賞については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。

・浮世絵の大胆な構図と明快な色彩など、日本の美術と西洋の美術に与えた影響について話し合う活動を通して、我が国の伝統的な美術作品についての理解や見方を深めたり、心豊かに生きることと美術とのかかわりに関心をもたせる活動

○　主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。

・「あかりがつくる空間」の題材において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、様々な光が与える印象や効果について交流するなど、考えを広げたり深めたりする活動

○　内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。

・「暮らしをいろどる文様」の題材において、エッシャーの敷き詰め模様を紹介し、数学科との関連をコラム等で示すなど、教科等横断的に学習することができる工夫

・「メッセージを伝える」の題材において、広告に入るコピーを紹介し、国語科との関連をコラム等で示すなど、教科等横断的に学習することができる工夫

(3)　日本文教出版「美術１　美術との出会い」「美術２・３上　学びの実感と深まり」「美術２・３下　学びの探求と未来」

○　絵画や彫刻については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。

・身近にあるものや愛着のあるものを描いたり、木の枝や石、廃材などを用い表現の技法を身に付け、視点の違いや構図を工夫し意図に応じて自分なりに創意工夫し、美しく想像的に表現する活動

○　デザインや工芸については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。

・自然物や人工物の特徴から、気候風土等、使う場面を考えて道具をつくったりデザインする活動を通して、意図に応じて創意工夫し、美しく表現する活動

・総合的な見方や考え方を培い、豊かに発想し構想する能力や自分の表現方法を創意　工夫し、創造的に表現する活動

○　鑑賞については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。

・原始美術の造形的なよさや意図、現代美術の美しさや面白さについて話し合う活動を通して、当時の人々の願いや作者の意図や美術作品についての基礎的な理解や見方を広げたり、美術文化に対する関心を高め、よさや美しさなどを味わったりする活動

○　主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のよう

な学習活動が取り上げられている。

・「材料に命を吹き込む」「魅力を伝えるパッケージ」等の題材において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、身の回りの材料などの形や色彩の特徴について交流するなど、考えを広げたり深めたりする活動

○　内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。

・１学年では「自然の美しさから生まれた」の題材において、建築や芸術作品に生かされている黄金比を紹介し、数学科との関連を写真等で示すなど、教科書を横断的に学習することができるような工夫

・２、３学年では、「どこまで修復すべきか」の題材において、美術文化の継承の意義や方法などを紹介し、道徳との関連を写真で示すなど、教科等横断的に学習することができるような工夫

別紙様式１

番号 ＼ 観点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教　科　書　名
	９・開隆堂	第１学年 第２・３学年	美術・009-72 美術・009-82	美術１ 美術２・３
取扱内容	○　絵画や彫刻については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 ・身近な題材をもとに、材料の形や色彩、質感などの特徴を生かして表現する活動を通して、豊かに発想し構想する能力や形や色彩などによる表現の技法を身に付け、意図に応じて創意工夫し、創造的に表現する活動 ○　デザインや工芸については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 ・身のまわりにある形や色彩から模様を考え、世界観や魅力を伝えるためのイラストレーションのデザインを通して、豊かに発想し構想する能力や自分の表現方法を創意工夫し、創造的に表現する活動 ○　鑑賞については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 ・日本の伝統作品について、自分で感じたことから作者の意図や自分なりの解釈について話し合う活動を通して、表現の工夫や美術作品についての基礎的な理解や見方を広げ、美術文化に対する関心を高め、よさや美しさなどを味わう活動 ○　主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。 ・「イメージを伝える形」の題材において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、親しみある作品の形や色彩について交流するなど、考えを広げる活動や深める活動			
分量等　内容の構成・排列	○　内容の構成・排列について、次のように工夫がなされている。 ・「ずっと木といっしょに」の題材において、木目を生かして、握りやすいナイフを紹介し、家庭科と関連する写真等で示すなど、教科等横断的に学習することができるような工夫 ・「文化を守り、育む」の題材において、捨てずに資源として再利用する南部裂織を紹介し、社会科との関連を写真等で示すなど、教科書横断的に学習することが、できるような工夫			
使用上の配慮等	○　巻末で、「学びの資料」（全学年）として、表現活動や制作する中で必要となる美術用語の解説や表現技法についての記載や、アイヌ民族の文化や沖縄の文化など日本の多様な伝統文化にもふれており、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○　全学年の題材の冒頭で、生徒に身に付けさせたい力をマークや囲みで示したり、全学年の題材の随所で、学習のポイントを示したりするなど、主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。 ○　全ての生徒が学習しやすいよう、各題材の内容ごとに色で示し、用具の安全な使い方や配慮すべき内容についてマークやキャラクターを取り入れるとともに、１人１台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載するなど、使用上の便宜が図られている。			
その他	※ 中学校用教科書目録（令和７年度使用 文部科学省）による ○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。			

別紙様式１

番号 観点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教　科　書　名
	38・光村	第１学年 第２・３学年	美術・038-72 美術・038-73 美術・038-82	美術１ 美術１資料 美術２・３
取扱内容	○　絵画や彫刻については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 ・身近な人のもつ雰囲気を、表情やしぐさから捉えて絵を描いたり、自然物の美しさなどを形や色彩、質感などから捉えたりする活動を通して、豊かに発想し構想する能力や形や色彩などによる表現の技法を身に付ける活動 ・目の錯覚を利用して形や色彩のトリックを使った絵を描いたり、空想の世界の動物を立体に表したりする活動を通して、自分の表現方法を創意工夫し、表現する活動 ○　デザインや工芸については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 ・地域の魅力を表すパッケージのデザインを考え、人々が利用しやすい公共施設のデザインを工夫する活動を通して、独創的・総合的な見方や考え方を培う活動 ○　鑑賞については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 ・浮世絵の大胆な構図と明快な色彩など、日本の美術と西洋の美術に与えた影響について話し合う活動を通して、我が国の伝統的な美術作品についての理解や見方を深めたり、心豊かに生きることと美術とのかかわりに関心をもたせる活動 ○　主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。 ・「あかりがつくる空間」の題材において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、様々な光が与える印象や効果について交流するなど、考えを広げたり深めたりする活動			
内容の構成・排列 分量等	○　内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。 ・「暮らしをいろどる文様」の題材において、エッシャーの敷き詰め模様を紹介し、数学科との関連をコラム等で示すなど、教科等横断的に学習することができる工夫 ・「メッセージを伝える」の題材において、広告に入るコピーを紹介し、国語科との関連をコラム等で示すなど、教科等横断的に学習することができる工夫			
使用上の配慮等	○　巻末で、「学習を支える資料」（全学年）として、美術作品の鑑賞方法などを紹介したり、「北と南の民族衣装」（第２・３学年）では、アイヌ民族の伝統的な衣装を紹介したりするなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○　全学年の題材の冒頭で、生徒に身に付けさせたい力をマークや囲みで示したり、題材の随所で、学習のポイントを示したりするなど、主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。 ○　全ての生徒が学習しやすいよう、各題材の内容ごとに色で示したり、用具の安全な使い方や配慮すべき内容についてマークを示したりするとともに、１人１台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載するなど、使用上の便宜が図られている。			
その他	※中学校用教科書目録（令和７年度使用　文部科学省）による ○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。			

別紙様式１

番号 観点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教　科　書　名
	116・日文	第１学年 第２学年 第３学年	美術・116-72 美術・116-83 美術・116-84	美術１　美術との出会い 美術２・３上　学びの実感と深まり 美術２・３下　学びの探求と未来
取扱内容	○　絵画や彫刻については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 ・身近にあるものや愛着のあるものを描いたり、木の枝や石、廃材などを用い表現の技法を身に付け、視点の違いや構図を工夫し意図に応じて自分なりに創意工夫し，美しく想像的に表現する活動 ○　デザインや工芸については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 ・自然物や人工物の特徴から、気候風土等、使う場面を考えて道具をつくったりデザインする活動を通して、意図に応じて創意工夫し、美しく表現する活動 ・総合的な見方や考え方を培い、豊かに発想し構想する能力や自分の表現方法を創意工夫し、創造的に表現する活動 ○　鑑賞については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 ・原始美術の造形的なよさや意図、現代美術の美しさや面白さについて話し合う活動を通して、当時の人々の願いや作者の意図や美術作品についての基礎的な理解や見方を広げたり、美術文化に対する関心を高め、よさや美しさなどを味わったりする活動 ○　主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。 ・「材料に命を吹き込む」「魅力を伝えるパッケージ」等の題材において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、身の回りの材料などの形や色彩の特徴について交流するなど、考えを広げたり深めたりする活動			
内容の構成・排列 分量等	○　内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。 ・１学年では「自然の美しさから生まれた」の題材において、建築や芸術作品に生かされている黄金比を紹介し、数学科との関連を写真等で示すなど、教科書を横断的に学習することができるような工夫 ・２、３学年では、「どこまで修復すべきか」の題材において、美術文化の継承の意義や方法などを紹介し、道徳との関連を写真で示すなど、教科等横断的に学習することができるような工夫			
使用上の配慮等	○　巻末で、「学びを支える資料」として、技能の習得や題材に関連した鑑賞資料などを紹介したり、道内の屋外彫刻を紹介したりするなど、学習意欲を高める工夫がなされている。 ○　題材の冒頭で、身に付けさせたい力をマークや囲みで示したり、題材の随所で、造形的な視点を示したりするなど、主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。 ○　各題材の内容ごとに色で示したり、用具の安全な使い方やさまざまな目標など、配慮すべき内容についてマークを示したり、１人１台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載するなど、使用上の便宜が図られている。			
その他	※ 中学校用教科書目録（令和７年度使用 文部科学省）による ○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。			